

国語科（3年）シラバス

☆ 教科の目標

国語を適切に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力および言語感覚を養い、国語に対する関心を深め国語を尊重する態度を育てます。

☆ 第3学年の到達目標

相手や目的に応じ、調べた事などについて、筋道を立てて話すことや話の中心に気を付けて聞くことができるようにするとともに、進んで話し合おうとする態度を育てます。

相手や目的に応じ、調べたことなどが伝わるように、段落相互の関係などを工夫して文章を書くことができるようにするとともに、適切に表現しようとする態度を育てます。

目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読むことができるようにするとともに、幅広く読書しようとする態度を育てます。

☆ 評価について

国語科では、次の5つの観点で評価します。

- ① 国語への関心・意欲・態度
「国語に対する関心を持ち、進んで話し合ったり、適切に書いたり、読書の範囲を広げたりしようとする。」
→授業での様子、提出物、発表、ワークシート等
- ② 話す・聞く能力
「相手や目的に応じ調べた事などについて、筋道を立てて話したり、話の中心に気を付けて聞いたりする。」
→スピーチ、発表、聞き取りテスト等
- ③ 書く能力
「相手や目的に応じ、調べた事などが伝わるように、段落相互の関係を工夫して文章を書く。」
→作文、作文メモ等
- ④ 読む能力
「目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読む。」
→単元テスト（理解）、ワークシート、発表、音読等
- ⑤ 言語についての知識・理解・技能
「音声、文字、語句、文や文章、言葉遣いなどの国語についての基礎的な事項について理解する。書写では、文字の大きさ、配列、毛筆では、点画の接し方、交わり方、方向、文字の組立て方などを理解して文字を正しく書く。」
→単元テスト（言語）、漢字・言葉の小テスト、硬筆、ノート、毛筆作品等

☆ 学習の予定（全235時間内書写32時間）

月	学習すること
4	すいせんのラップ どきん・夕日がせなかをおしてくる 国語辞典の使い方を知ろう
5	知ってほしいな、自分のこと 形が変わる言葉に気をつけよう 毛筆のしせいがかこう 横画
6	自然のかくし絵 漢字の組み立てと意味を考えよう たて画
7	ゆうすげ村の小さな旅館 出来事をつたえよう 知ってもらおう、自分のこと
9	わたしのお気に入りの場所 おれ
10	木かげにごろり 想ぞうを広げて はらい
11	つな引きのお祭り 漢字の表す意味を考えよう はね
12	「わたしの研究レポート」を書こう 様子をくわしく表そう 書き初めをしよう
1	もうどう犬の訓練 いろいろなつたえ方を知ろう 書き初め
2	サーカスのライオン 「こそあど言葉」を使い分けよう まとめ
3	「もしもの国」に行ってみよう 調べたことをつたえよう